マイクロプリンタ用　Ｉ／Ｆコネクタ
ＭＣＣ　取扱説明書

ＲＥＶ　２．１

ナダ電子株式会社

技2M－０５０６３０

改　訂　記　録

REV NO.	ページ	改　訂　内　容	日　付
1.3	2	ｺﾈｸﾀ　松下 AXM226001　→　ｵﾑﾛﾝ XG4A-2631 □付属品　ｺﾈｸﾀ CB1443　→　CB1443A	2011.02.15
1.4	13，14	外観図　追加	2012.01.30
1.5	2	□付属品　取付ビス　追加	2012.05.08
1.6	2	□付属品　ﾊｰﾈｽ変更　CB-1443A→CB-1443B　500→480mm	2013.12.18
1.7	2,9,10	ｺﾈｸﾀ変更　DDK 17JE23090-02(D2C)→ｵﾑﾛﾝ XM3A-0921 DDK 17JE13090-02(D8C6)→ｵﾑﾛﾝ XM3D-0921 CN3用ﾀﾞｽﾄｶﾊﾞｰ　DDK 17-09P→ｵﾑﾛﾝ XM2T-0901-0	2014.01.10
2.0	－	TX仕様追加に伴い各関係箇所追加	2014.02.10
2.1	2	Dサブコネクタの型番を明記	2014.04.18

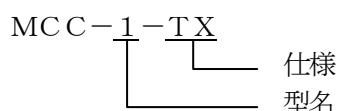
＊＊＊　目　　次　　＊＊＊

□　概要

ＭＣＣは、弊社マイクロプリンタとホスト機器との接続を汎用コネクタでの接続とするための変換ユニットです。

□　特長

１．一般的な５７シリーズ、Ｄサブコネクタが使用可能。
２．汎用コネクタのため特殊な工具が不要でワンタッチで接続でき、また市販コネクタ付ケーブルも使えます。

□　品名について

１．型名

ＭＣＣは使用するマイクロプリンタの機種と取付方法によりＭＣＣ－１～６があります。
ＭＣＣ－１～６の選択は、まず取付方法の選択を行ないます。（表１と外観図を参照）
その後、表２の使用機種の仕様から選択します。

例１．ＭＰ－１９ＸＧ（ＤＣ５Ｖ仕様）で製品の後面に直接固定する場合。
表１よりＭＣＣ－３／４のいずれかとなります。
次に表２でＭＰ－１９ＸＧ ＤＣ５Ｖ仕様では ＭＣＣ－３が型式の項目に記載されているのでＭＣＣ－３が最終決定されます。

例２．ＴＰ－２８９－２でＭＣＣを壁面に固定する場合。（－２はＡＣ１００Ｖ仕様です）
表１よりＭＣＣ－１／２のいずれかとなります。
次に表２で全機種ＡＣ１００Ｖ／ＤＣ２４仕様でＭＣＣ－２が記載されいるのでＭＣＣ－２が最終決定されます。

＜表１＞

型 式	取 付 方 法
MCC-1 MCC-2	壁面取付、DIN レール取付用（注意 3）
MCC-3 MCC-4	DC5V 仕様の製品後面に取付
MCC-5 MCC-6	AC100V/DC24V 仕様の製品後面に取付

＜表２＞

型 式	使 用 機 種
MCC-1 MCC-3 MCC-5	TP-1132,TP-1902 各 DC5V 仕様 MP-19X,MP-19XG　各 DC5V 仕様 TP-6X2 CN4 より DC5V の電源を入力 全機種アイソレート仕様(注意 1,2)
MCC-2 MCC-4 MCC-6	TP-102K,TP-289 各 DC5V 仕様 全機種 AC100V/DC24V 仕様 TS-1132C,TS-102KC,TS-6X2C MS-192KC,MS-19XGC TSP-102KC,TSP-622C

（注意 1）アイソレート電圧が 24V の場合、CN4 は黄色、他は白色
（注意 2）プリンタ本体の電源ボックスにＧＮＤ　ＳＥＬＥＣＴスイッチが設けられている場合のみシリアルでの通信が可能です。
（注意 3）別売のＤＩＮレール取付プレート（ＡＱＰ８０３）が必要です。

２．仕様

なし・・・・・・・・・・・・・・・ 標準
ＴＸ・・・・・・・・・・・・・・・ ＴＸ仕様

配線については、□コネクタ表（２ページ）、□結線（５ページ）を参照して行ってください。

製品に使用されているコネクタの型式、メーカーは下表を参照してください。
（記載されているメーカー以外の相当品を使用する場合もあります。）

CN.	使用コネクタ	ケーブル側コネクタ
1	ｵﾑﾛﾝ　XG4A-2631	ｵﾑﾛﾝ　XG4M-2630-T
2	DDK　57GE-40360-751	DDK　57-30360
3	ｵﾑﾛﾝ　XM3A-0921 固定具　XM2Z-0003　注１	ｵﾑﾛﾝ　XM3D-0921 ﾌｰﾄﾞ　XM2S-0913　注１
4	JST　B2P-VH	JST　VHR-2N

ｵﾑﾛﾝ　：オムロン株式会社
DDK　：第一電子工業株式会社
JST　：日本圧着端子製造株式会社

注１：インチねじ　#440UNC

未使用のコネクタには異物侵入防止のためキャップ、カバーをしてください。
ＣＮ２用ダストキャップ　　５７３６Ｓ（ＤＤＫ）
ＣＮ３用ダストカバー　　ＸＭ２Ｔ－０９０１－０（オムロン）

□　付属品

型　式	取扱説明書(本書)	ハーネス CB－1443B	取付ネジ	取付ビス
MCC-1/2(-TX)	１部	１本	／	／
MCC-3/4(-TX)	１部	／	４本	／
MCC-5/6(-TX)	１部	／	／	２本

ハーネス ＣＢ－１４４３ＢはＭＩＬ準拠のコネクタを両端に圧着した長さ４８０㎜ のフラットケーブルです。

□　コネクタ表

１．ＭＣＣ－１／３／５

CN1	名　　称	CN2	CN3	CN4
1	ＧＮＤ		5	
2	$\overline{\text{ＳＴＲＢ}}$	1		
3	$\overline{\text{ＥＲＲＯＲ}}$	32		
4	ＤＡＴＡ０	2		
5	Ｐ．Ｅ．	12		
6	ＤＡＴＡ１	3		
7	$\overline{\text{ＩＮＩＴＩＡＬ}}$	31		
8	ＤＡＴＡ２	4		
9	ＤＴＲ		4	
10	ＤＡＴＡ３	5		
11	ＲＴＳ		7	
12	ＤＡＴＡ４	6		
13	ＲＸＤ		2	
14	ＤＡＴＡ５	7		
15	＋５Ｖ			1
16	ＤＡＴＡ６	8		
17	＋５Ｖ			1
18	ＤＡＴＡ７	9		
19	＋５Ｖ			1
20	$\overline{\text{ＡＣＫ}}$	10		
21	ＧＮＤ	19		2
22	ＢＵＳＹ	11		
23	ＧＮＤ	19		2
24	ＧＮＤ	19		2
25	ＧＮＤ	19		2
26				

（注意１）ＣＮ1は２６ＰＩＮフラットケーブルでプリンタと接続されるコネクタです。
（注意２）ＣＮ２はホスト側からの入線用コネクタです。（パラレルでの使用時）
（注意３）ＣＮ３はホスト側からの入線用コネクタです。（シリアルでの使用時）
（注意４）ＣＮ４はホスト側からの電源供給用コネクタです。（電源供給が必要な機種のみ）
（注意５）各信号の内容は取扱説明書を参照してください。
（注意６）ＣＮ２の１６，１９～３０，３３はGNDとして接続されています。
（注意７）記載されていない番号は空き端子です。

２．ＭＣＣ－１／３／５　アイソレート仕様

CN1	名　　称	CN2	CN3	CN4
1	ＧＮＤ		5	
2	$\overline{\text{ＳＴＲＢ}}$	1		
3	$\overline{\text{ＥＲＲＯＲ}}$	32		
4	ＤＡＴＡ０	2		
5	Ｐ．Ｅ．	12		
6	ＤＡＴＡ１	3		
7	$\overline{\text{ＩＮＩＴＩＡＬ}}$	31		
8	ＤＡＴＡ２	4		
9	ＤＴＲ		4	
10	ＤＡＴＡ３	5		
11	ＲＴＳ		7	
12	ＤＡＴＡ４	6		
13	ＲＸＤ		2	
14	ＤＡＴＡ５	7		
15	ＩＶＣＣ			1
16	ＤＡＴＡ６	8		
17	ＩＶＣＣ			1
18	ＤＡＴＡ７	9		
19	ＩＶＣＣ			1
20	$\overline{\text{ＡＣＫ}}$	10		
21	ＩＧＮＤ	19		2
22	ＢＵＳＹ	11		
23	ＩＧＮＤ	19		2
24	ＩＧＮＤ	19		2
25	ＩＧＮＤ	19		2
26				

(注意1)　ＣＮ1は２６ＰＩＮフラットケーブルでプリンタと接続されるコネクタです。
(注意2)　ＣＮ２はホスト側からの入線用コネクタです。(パラレルでの使用時)
(注意3)　プリンタ本体の電源ボックスにＧＮＤ　ＳＥＬＥＣＴスイッチが設けられている機種のみ
　　　　ＣＮ３の使用が可能です。この時 スイッチはＬ－ＧＮＤ側を選択してください。
　　　　ＣＮ３を使用される時の通信ＧＮＤはプリンタ内部のロジックＧＮＤでＩＧＮＤとは異なり
　　　　ますので使用にはノイズ対策等の検討をお願いします。
　　　　Ｉ－ＧＮＤ側の場合 ＣＮ３は使用出来ません。
(注意4)　ＣＮ４はホスト側からのアイソレート電源供給用コネクタです。
(注意5)　各信号の内容は取扱説明書を参照してください。
(注意6)　ＣＮ２の１６，１９～３０，３３はＩＧＮＤとして接続されています。
(注意7)記載されていない番号は空き端子です。

３．ＭＣＣ－２／４／６

CN1	名　　称	CN2	CN3
1	ＧＮＤ		5
2	$\overline{\text{ＳＴＲＢ}}$	1	
3	$\overline{\text{ＥＲＲＯＲ}}$	32	
4	ＤＡＴＡ０	2	
5	Ｐ．Ｅ．	12	
6	ＤＡＴＡ１	3	
7	$\overline{\text{ＩＮＩＴＩＡＬ}}$	31	
8	ＤＡＴＡ２	4	
9	ＤＴＲ		4
10	ＤＡＴＡ３	5	
11	ＲＴＳ		7
12	ＤＡＴＡ４	6	
13	ＲＸＤ		2
14	ＤＡＴＡ５	7	
15	Ｓ１	34	
16	ＤＡＴＡ６	8	
17	Ｓ２	35	
18	ＤＡＴＡ７	9	
19			
20	$\overline{\text{ＡＣＫ}}$	10	
21	ＧＮＤ	19	
22	ＢＵＳＹ	11	
23	ＧＮＤ	19	
24	ＧＮＤ	19	
25	ＧＮＤ	19	
26			

（注意１）ＣＮ1は２６ＰＩＮフラットケーブルでプリンタと接続されるコネクタです。
（注意２）ＣＮ２はホスト側からの入線用コネクタです。（パラレルでの使用時）
（注意３）ＣＮ３はホスト側からの入線用コネクタです。（シリアルでの使用時）
（注意４）各信号の内容は取扱説明書を参照してください。
（注意５）ＣＮ２の１６，１９～３０，３３はＧＮＤとして接続されています。
（注意６）記載されていない番号は空き端子です。

４．ＭＣＣ－１／３／５－ＴＸ

CN1	名　　称	CN3	CN4
1	ＧＮＤ	5	
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9	ＤＴＲ	4	
10			
11	ＲＴＳ	7	
12			
13	ＲＸＤ	2	
14			
15	＋５Ｖ		1
16			
17	＋５Ｖ		1
18			
19	＋５Ｖ		1
20			
21	ＧＮＤ		2
22			
23	ＧＮＤ		2
24	ＧＮＤ		2
25	ＧＮＤ		2
26	ＤＳＲ	6	

（注意１）ＣＮ1は２６ＰＩＮフラットケーブルでプリンタと接続されるコネクタです。
（注意２）ＣＮ３はホスト側からの入線用コネクタです。（シリアルでの使用時）
（注意３）ＣＮ４はホスト側からの電源供給コネクタです。（電源供給が必要な機種のみ）
（注意４）各信号の内容は取扱説明書を参ください。
（注意５）記載されていない番号は空き端子です。

５．ＭＣＣ－２／４／６－ＴＸ

CN1	名　　称	CN3
1	ＧＮＤ	5
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9	ＤＴＲ	4
10		
11	ＲＴＳ	7
12		
13	ＲＸＤ	2
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26	ＤＳＲ	6

（注意1）ＣＮ1は２６ＰＩＮフラットケーブルでプリンタと接続されるコネクタです。
（注意2）ＣＮ３はホスト側からの入線用コネクタです。（シリアルでの使用時）
（注意3）各信号の内容は取扱説明書を参照してください。
（注意4）記載されていない番号は空き端子です。

□　結線

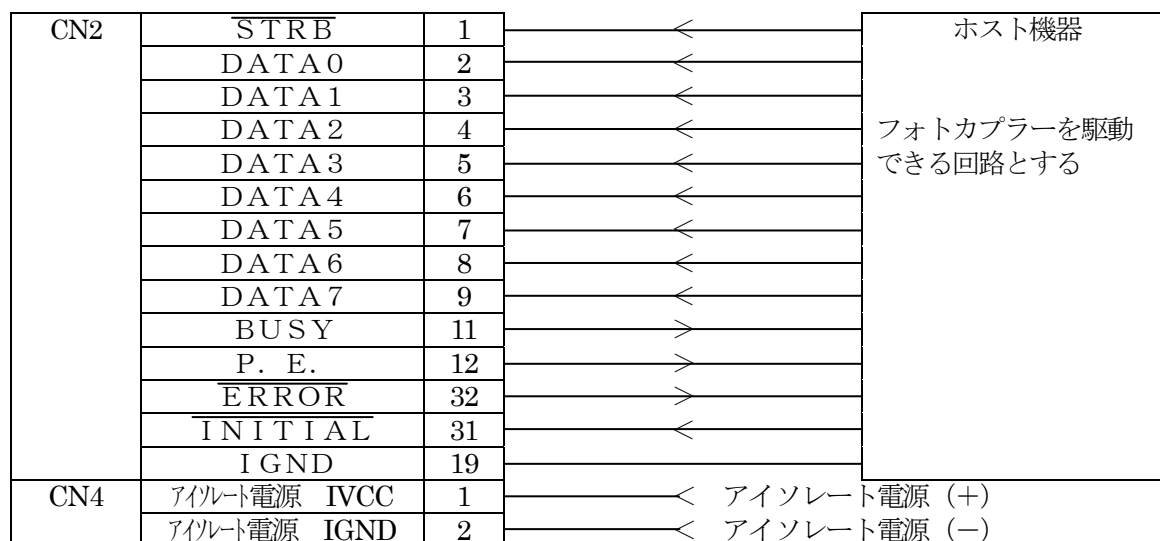
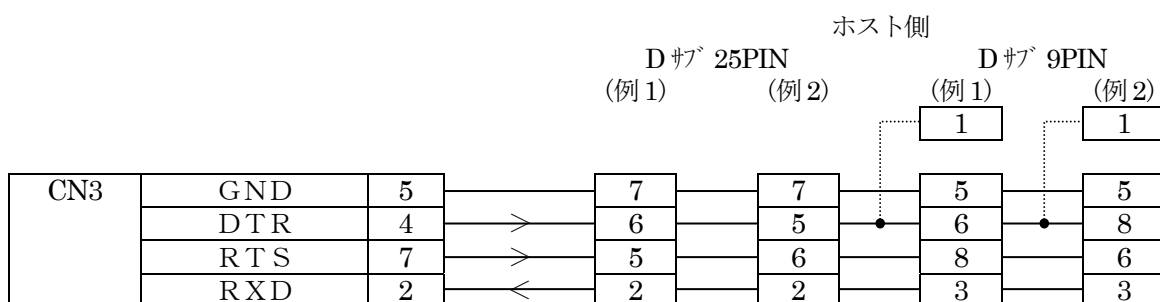
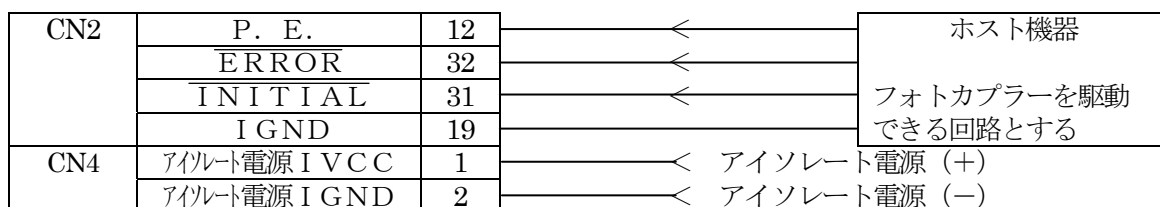
1．ＭＣＣ－１／３／５　パラレルにて使用

				ホスト側		
				アンフェノール 14PIN	アンフェノール 36PIN	DOS/V Dサブ 25PIN
CN2	STRB（反転）	1	←	1	1	1
	DATA0	2	←	2	2	2
	DATA1	3	←	3	3	3
	DATA2	4	←	4	4	4
	DATA3	5	←	5	5	5
	DATA4	6	←	6	6	6
	DATA5	7	←	7	7	7
	DATA6	8	←	8	8	8
	DATA7	9	←	9	9	9
	ACK（反転）	10	→		10	10
	BUSY	11	→	11	11	11
	P．E．	12	→		12	12
	ERROR（反転）	32	→		32	15
	INITIAL（反転）	31	←		31	16
	GND	19		14	19	18
CN4	＋5V	1	＜	プリンタ駆動電源（＋）必要な機種のみ接続		
	GND	2	＜	プリンタ駆動電源（－）必要な機種のみ接続		

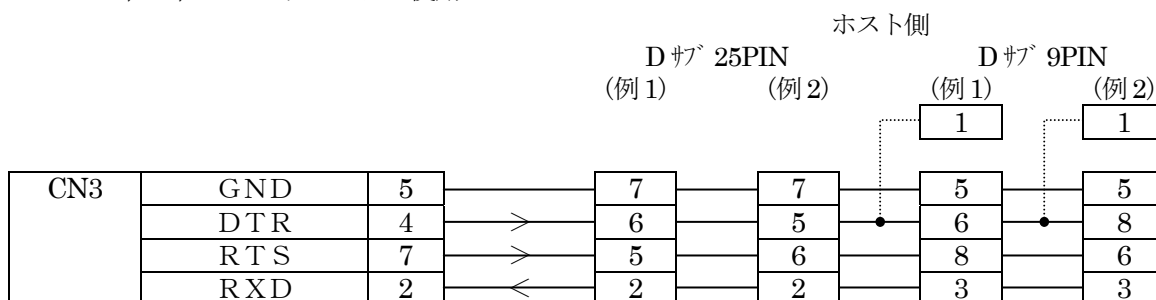
2．ＭＣＣ－１／３／５　シリアルにて使用

プリンタからのＤＴＲとＲＴＳをホスト側のＤＳＲ、ＣＴＳに接続する部分が異なります。
ホスト側の信号でオープン（未接続）でも動作可能の機種もありますが、上記以外の信号で処理しなければならないものがあれば処理を行ってください。
市販のケーブルを御使用の場合は、ＤＯＳ／Ｖ機用クロス、リバース、インターリンクと呼ばれるケーブルを御使用ください。
Ｐ．Ｅ．やＥＲＲＯＲ等の信号は他のＩ／Ｏポートで確認します。

３．ＭＣＣ－１／３／５　アイソレート仕様、パラレルにて使用

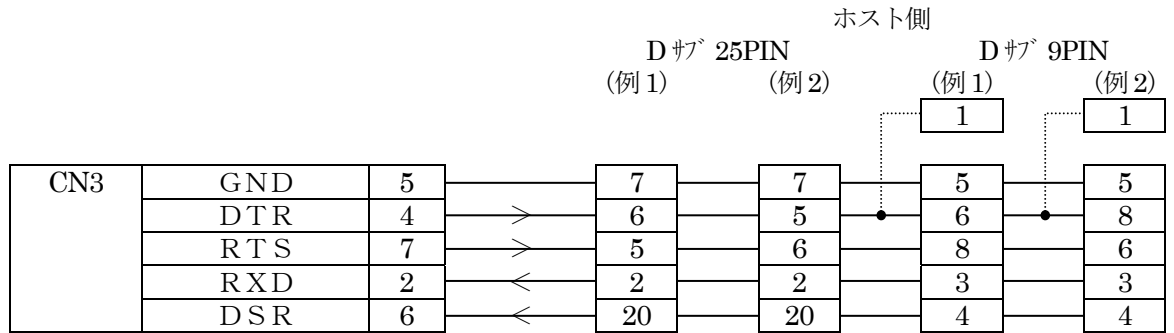
コネクタ	信号	ピン	方向	ホスト機器
CN2	$\overline{\text{ＳＴＲＢ}}$	1	←	ホスト機器
	ＤＡＴＡ０	2	←	
	ＤＡＴＡ１	3	←	
	ＤＡＴＡ２	4	←	フォトカプラーを駆動できる回路とする
	ＤＡＴＡ３	5	←	
	ＤＡＴＡ４	6	←	
	ＤＡＴＡ５	7	←	
	ＤＡＴＡ６	8	←	
	ＤＡＴＡ７	9	←	
	ＢＵＳＹ	11	→	
	Ｐ．Ｅ．	12	→	
	$\overline{\text{ＥＲＲＯＲ}}$	32	→	
	$\overline{\text{ＩＮＩＴＩＡＬ}}$	31	←	
	ＩＧＮＤ	19		
CN4	ｱｲｿﾚｰﾄ電源　IVCC	1	←	アイソレート電源（＋）
	ｱｲｿﾚｰﾄ電源　IGND	2	←	アイソレート電源（－）

４．ＭＣＣ－１／３／５　アイソレート仕様、シリアルにて使用

コネクタ	信号	ピン	方向	ホスト機器
CN2	Ｐ．Ｅ．	12	←	ホスト機器
	$\overline{\text{ＥＲＲＯＲ}}$	32	←	
	$\overline{\text{ＩＮＩＴＩＡＬ}}$	31	←	フォトカプラーを駆動できる回路とする
	ＩＧＮＤ	19		
CN4	ｱｲｿﾚｰﾄ電源ＩＶＣＣ	1	←	アイソレート電源（＋）
	ｱｲｿﾚｰﾄ電源ＩＧＮＤ	2	←	アイソレート電源（－）

プリンタからのＤＴＲとＲＴＳをホスト側のＤＳＲ、ＣＴＳに接続する部分が異なります。
ホスト側の信号でオープン（未接続）でも動作可能の機種もありますが、上記以外の信号で処理しなければならないものがあれば処理を行ってください。
市販のケーブルを御使用の場合は、ＤＯＳ／Ｖ機用クロス、リバース、インターリンクと呼ばれるケーブルを御使用ください。
$\overline{\text{ＩＮＩＴＩＡＬ}}$信号を使用しない場合は、アイソレート電源は必要ありません。
ＧＮＤ　ＳＥＬＥＣＴスイッチは必ずＬ－ＧＮＤ側にしてください。

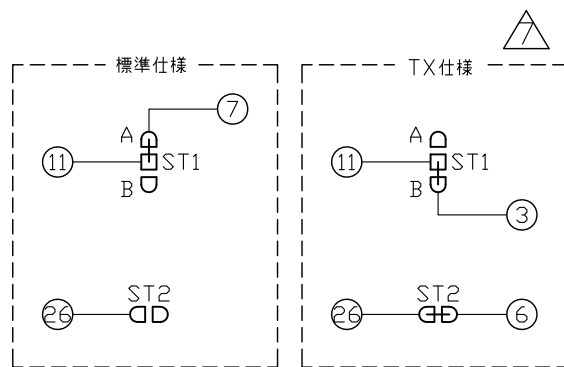
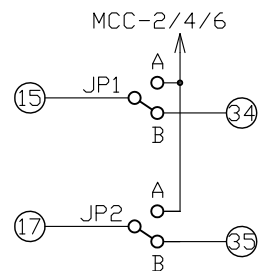
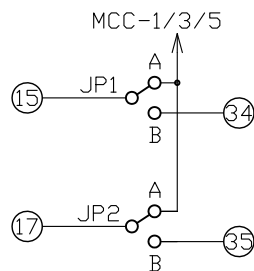
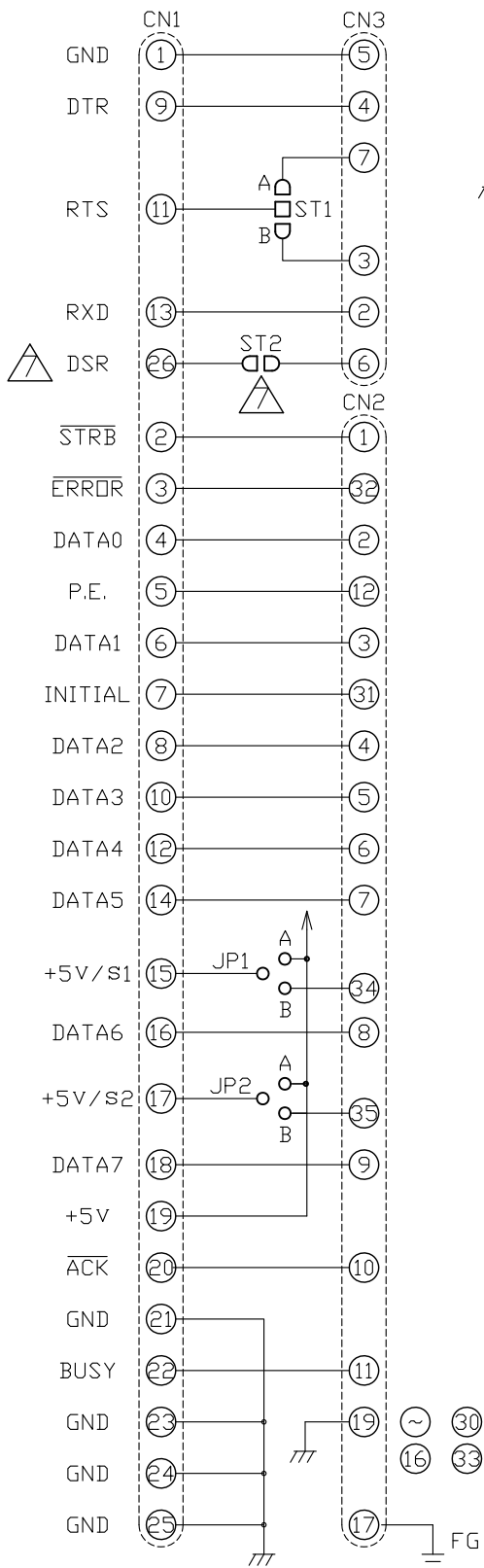
５．ＭＣＣ－２／４／６　パラレルにて使用

CN2				ホスト側 アンフェノール 14PIN	アンフェノール 36PIN	DOS/V Dｻﾌﾞ 25PIN
	$\overline{\text{ＳＴＲＢ}}$	1	←	1	1	1
	ＤＡＴＡ０	2	←	2	2	2
	ＤＡＴＡ１	3	←	3	3	3
	ＤＡＴＡ２	4	←	4	4	4
	ＤＡＴＡ３	5	←	5	5	5
	ＤＡＴＡ４	6	←	6	6	6
	ＤＡＴＡ５	7	←	7	7	7
	ＤＡＴＡ６	8	←	8	8	8
	ＤＡＴＡ７	9	←	9	9	9
	$\overline{\text{ＡＣＫ}}$	10	→		10	10
	ＢＵＳＹ	11	→	11	11	11
	Ｐ．Ｅ．	12	→		12	12
	$\overline{\text{ＥＲＲＯＲ}}$	32	→		32	15
	$\overline{\text{ＩＮＩＴＩＡＬ}}$	31	←		31	16
	ＧＮＤ	19		14	19	18
	Ｓ１	34	→	ホスト側の入力ポートに接続（必要な機種のみ）		
	Ｓ２	35	→	ホスト側の入力ポートに接続（必要な機種のみ）		

６．ＭＣＣ－２／４／６　シリアルにて使用

プリンタからのＤＴＲとＲＴＳをホスト側のＤＳＲ、ＣＴＳに接続する部分が異なります。
ホスト側の信号でオープン（未接続）でも動作可能の機種もありますが、上記以外の信号で処理しなければならないものがあれば処理を行ってください。
市販のケーブルを御使用の場合は、ＤＯＳ／Ｖ機用クロス、リバース、インターリンクと呼ばれるケーブルを御使用ください。
Ｐ．Ｅ．や$\overline{\text{ＥＲＲＯＲ}}$、Ｓ１、Ｓ２等の信号は他のＩ／Ｏポートで確認します。

7．ＭＣＣ－１／２／３／４／５／６－ＴＸ　シリアルにて使用

				ホスト側			
				Dｻﾌﾞ 25PIN		Dｻﾌﾞ 9PIN	
				（例1）	（例2）	（例1）	（例2）
						1	1
CN3	ＧＮＤ	5	─	7	7	5	5
	ＤＴＲ	4	→	6	5	6	8
	ＲＴＳ	7	→	5	6	8	6
	ＲＸＤ	2	←	2	2	3	3
	ＤＳＲ	6	←	20	20	4	4

プリンタからのＤＴＲとＲＴＳをホスト側のＤＳＲ、ＣＴＳに接続する部分が異なります。
ホスト側の信号でオープン（未接続）でも動作可能の機種もありますが、上記以外の信号で処理しなければならないものがあれば処理を行ってください。
市販のケーブルを御使用の場合は、ＤＯＳ／Ｖ機用クロス、リバース、インターリンクと呼ばれるケーブルを御使用ください。

使用機種
MCC-1/2/3/4/5/6

NOTES

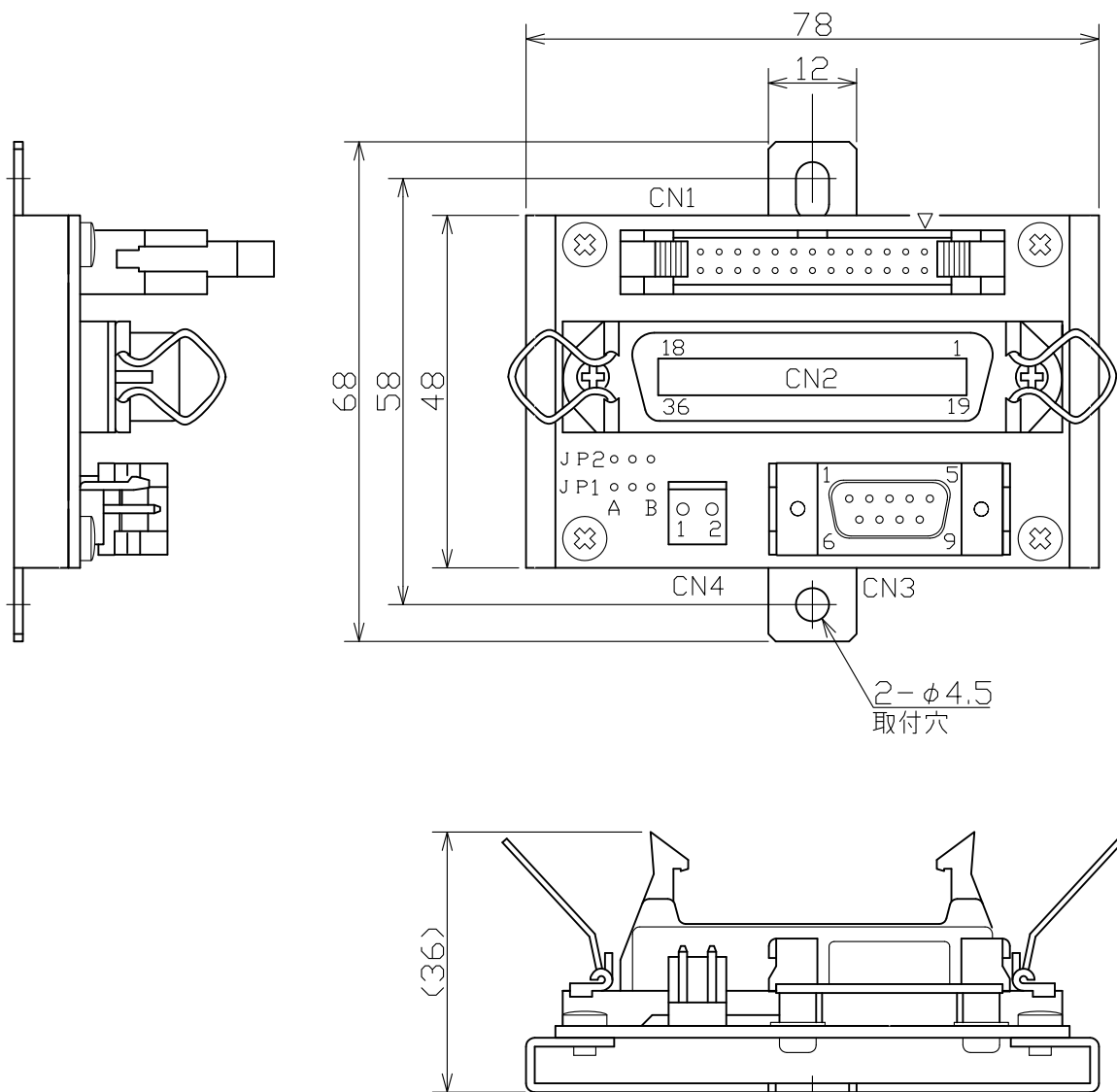
1 CN1 ｵﾑﾛﾝ XG4A-2631
2 CN2 DDK 57GE-40360-751
3 CN3 ｵﾑﾛﾝ XM3A-0921 固定具 XM2Z-0003
4 CN4 JST B2P-VH
5 MCC-2/4/6はCN4を未実装とする。

改訂				
5	NOTES追加	05.06.30		
7	DSR追加	13.12.11		
6	部品変更	11.02.15		
	記事	年月日	担当	

年月日	2001 10.12	尺度		第3角法	一所組要分数		名称	MCC 回路図 NE01-1011D
承認		審査		設計		作成	図番	G01-1011 7

使　用　機　種
MCC-1/2

NOTES

1 CN1 オムロン XG4A-2631

2 CN2 DDK 57GE-40360-751

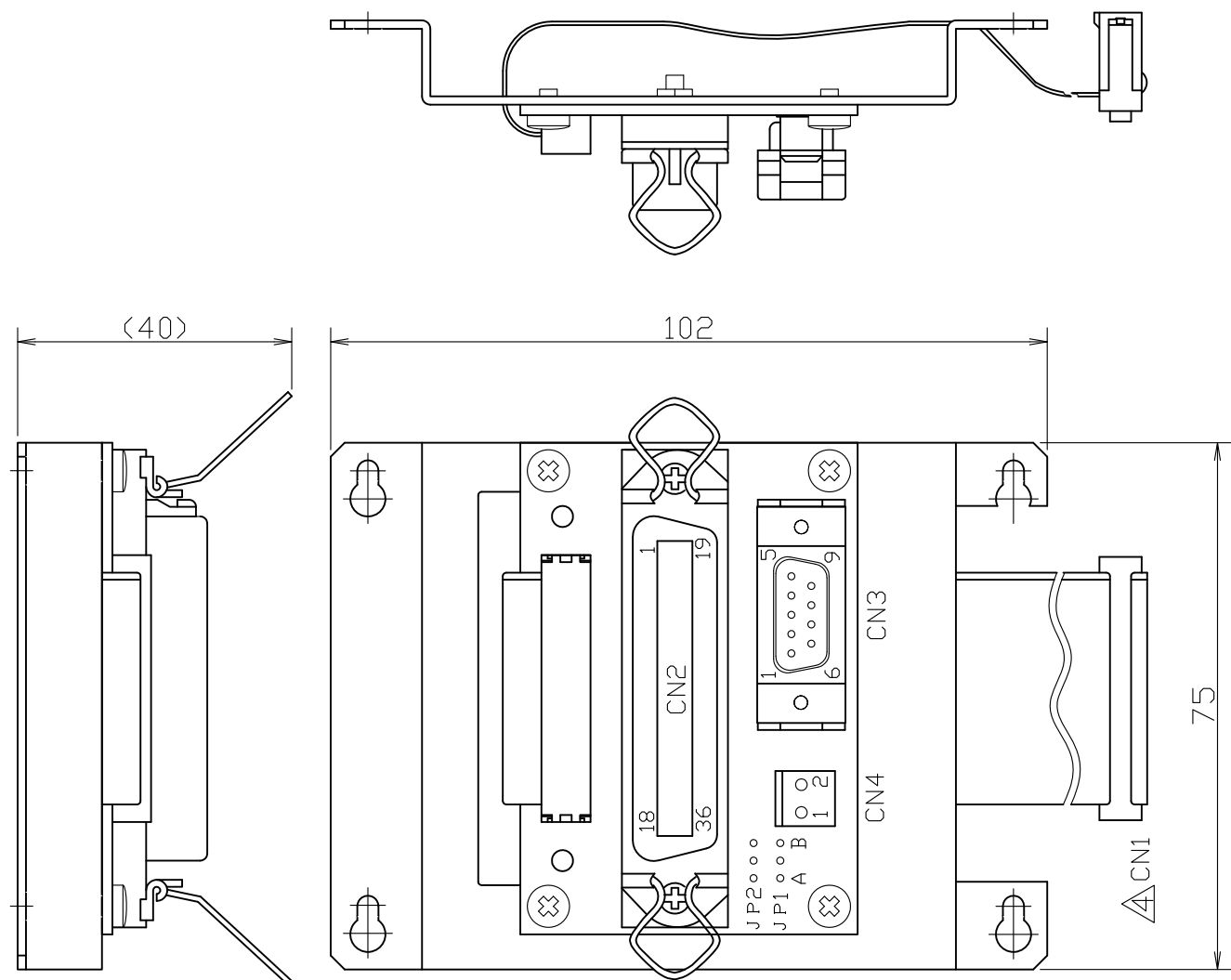
△4 3 CN3 オムロン XM3A-0921

4 CN4 JST B2P-VH

5 プリンタとの接続は付属のハーネスCB-1443を使用します。

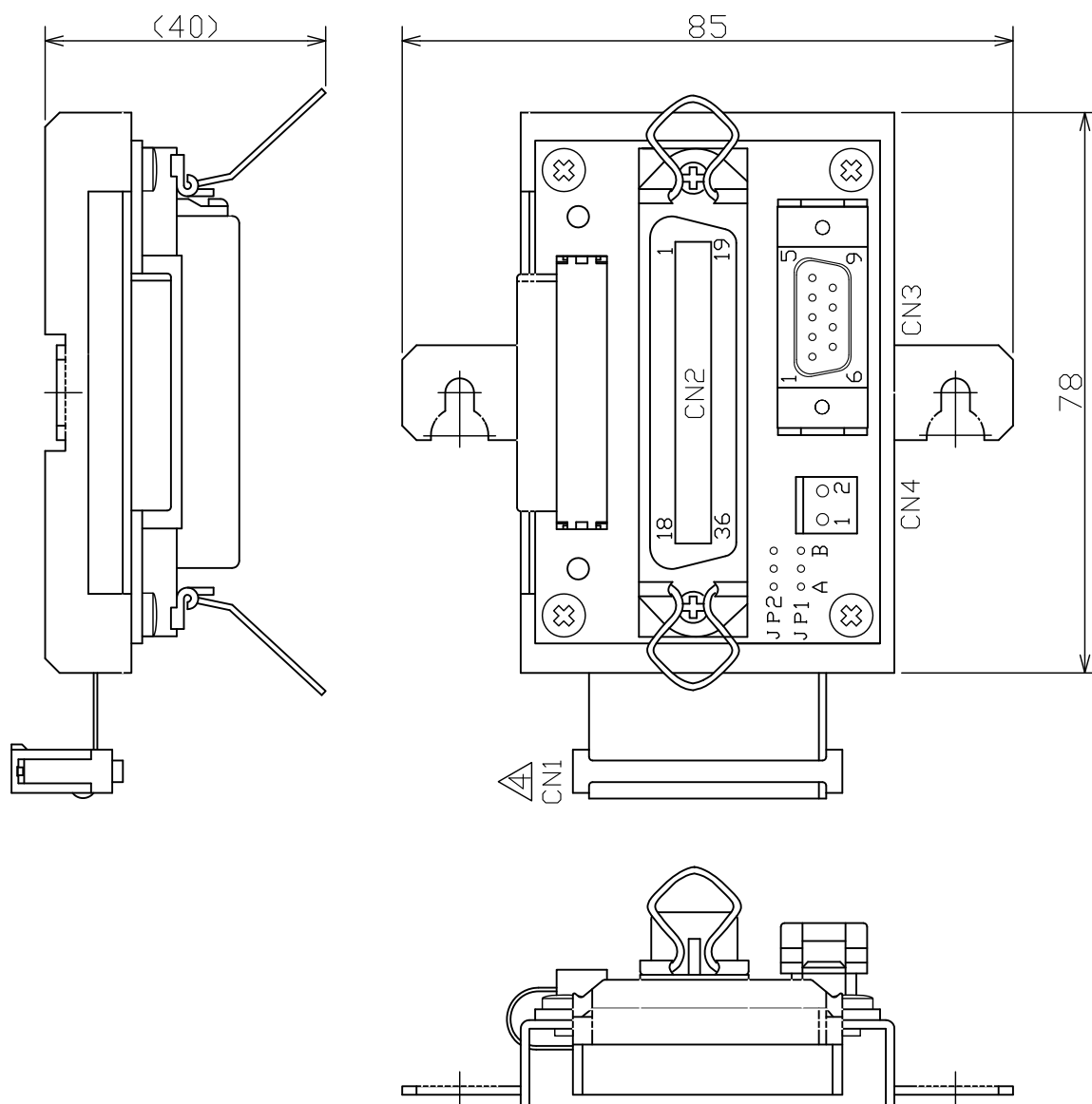
6 DINレールに取り付ける場合は別売の
DINレール取付プレート(AQP803)が必要です。

7 MCC-1 CN4 有 JP A側
MCC-2 CN4 無 JP B側

改訂	△3	部品変更	11.02.14		年月日		尺度		第3角法	一所組要分数		名称	MCC 外観図1
	△2	NOTES追加	05.06.30										
	△4	部品変更	14.01.10		承認		審査		設計		作成	図番	ND123-038 △4
		記　事	年月日	担当									

使 用 機 種
MCC-3/4
(40)
102
75
CN1
CN2
CN3
CN4
1
19
18
36
5
9
1
6
1 2
JP2
JP1
A B
NOTES
1 CN1 オムロン XG4M-2630-T
2 CN2 DDK 57GE-40360-751
3 CN3 オムロン XM3A-0921
4 CN4 JST B2P-VH
5 タッピングネジ4本でプリンタ後面に取り付けます。
6 ケーブルはプリンタのコネクタに接続します。
7 MCC-3 CN4 有 JP A側
MCC-4 CN4 無 JP B側
改訂 符号 記事 年月日 担当
3 部品変更 11.02.15
2 NOTES変更 05.06.30
4 部品変更 14.01.27
年月日
承認
尺度
審査
第3角法
設計
一所組要分数
作成
名称 MCC 外観図2
図番 ND123-083 4

使用機種
MCC-5/6

NOTES

1 CN1 オムロン XG4M-2630-T

2 CN2 DDK 57GE-40360-751

3 CN3 オムロン XM3A-0921 固定具 XM2Z-0003

4 CN4 JST B2P-VH

5 プリンタの取付ビスを利用してプリンタの取付金具部に取り付けます。

6 ケーブルはプリンタのコネクタに接続します。

7 MCC-5 CN4 有 JP A側
MCC-6 CN4 無 JP B側

改訂符号	記事	年月日	担当
3	部品変更	11.02.15	
2	NOTES追加	05.06.30	
4	部品変更	14.01.27	

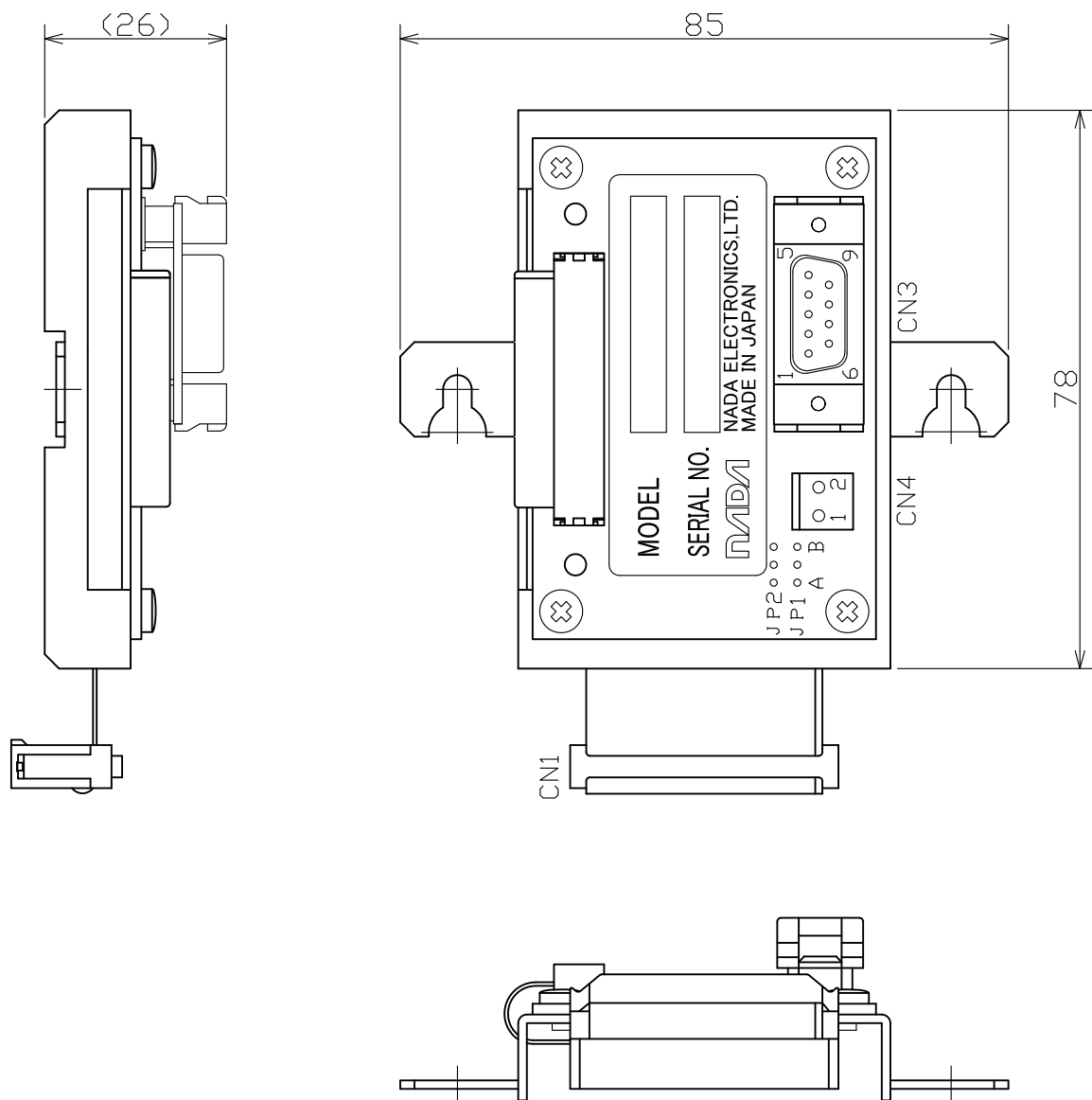
年月日		尺度		第3角法	一所組要分数		名称	MCC 外観図3
承認		審査		設計		作成	図番	ND123-084 4

使　用　機　種
MCC-1/2-TX

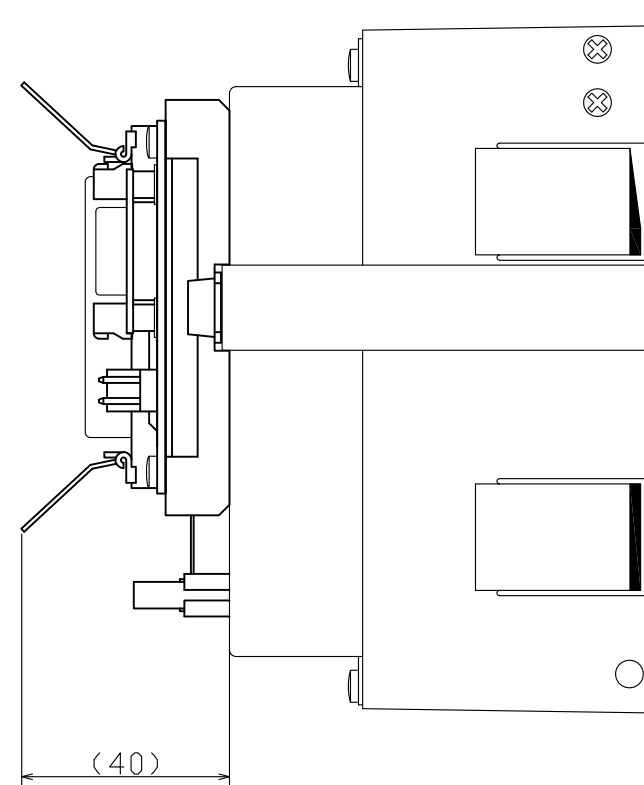
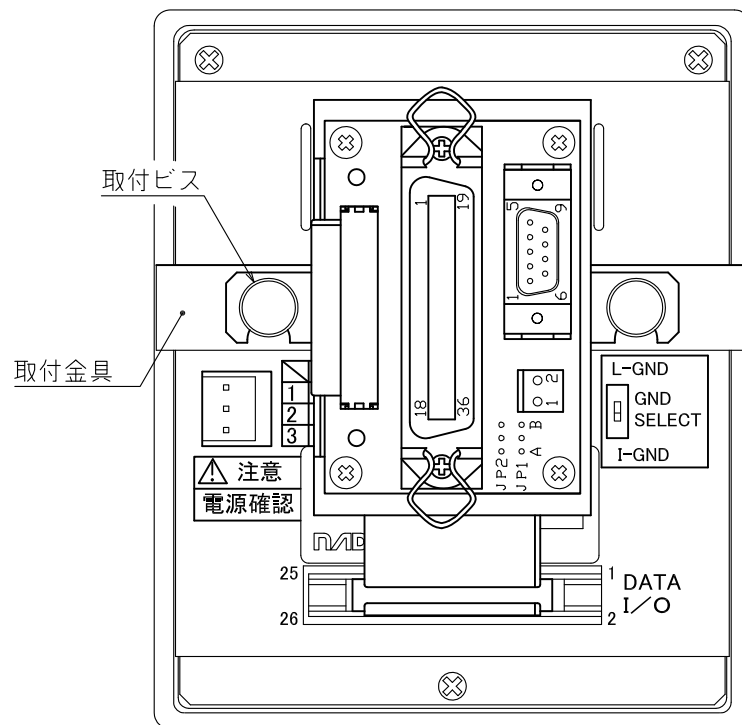
NOTES

1 CN1 ｵﾑﾛﾝ XG4A-2631
2 CN3 DDK 17JE-23090-02(D1)
3 CN4 JST B2P-VH
4 プリンタとの接続は付属のハーネスCB-1443を使用します。
5 DINレールに取り付ける場合は別売の
6 DINレール取付プレート(AQP803)が必要です。
7 ST1 B側
ST2 短絡
8 MCC-1 CN4 有 JP A側
MCC-2 CN4 無 JP B側

改訂		記事	年月日	担当	年月日		尺度		第３角法	一所組要分数		名称	MCC 外観図4
					承認		審査		設計	作成		図番	ND123-287

使用機種
MCC-3/4-TX
(26)
102
75
MODEL
SERIAL NO.
NADA ELECTRONICS,LTD.
MADE IN JAPAN
CN3
CN4
CN1
JP2
JP1
A
B
NOTES
1 CN1 オムロン XG4M-2630-T
2 CN3 オムロン XM3A-0921
3 CN4 JST B2P-VH
4 タッピングネジ4本でプリンタ後面に取り付けます。
5 ケーブルはプリンタのコネクタに接続します。
6 ST1 B側
ST2 短絡
7 MCC-3 CN4 有 JP A側
MCC-4 CN4 無 JP B側
改訂
符号
記事
年月日
担当
年月日
承認
尺度
審査
設計
第3角法
作成
一所組要分数
名称
MCC 外観図5
図番
ND123-288

使 用 機 種
MCC-5/6-TX
(26)
85
78
CN1
CN3
CN4
MODEL
SERIAL NO.
NADA ELECTRONICS,LTD.
MADE IN JAPAN
JP2
JP1
A
B
NOTES
1 CN1 オムロン XG4M-2630-T
2 CN3 オムロン XM3A-0921
3 CN4 JST B2P-VH
4 プリンタの取付ビスを利用してプリンタの
5 取付金具部に取り付けます。
6 ケーブルはプリンタのコネクタに接続します。
7 ST1 B側
ST2 短絡
8 MCC-5 CN4 有 JP A側
MCC-6 CN4 無 JP B側
改訂
符号
記 事
年月日
担当
年月日
承認
審査
設計
作成
尺度
第3角法
一所 組要 分数
名称
MCC 外観図6
図番
ND123-289

使用機種
マイクロプリンタ

注　意

1　指示無き公差は±0.5とする

2　プリンタ本体の詳細はそれぞれの外観図を参照してください

改訂 符号	記事	年月日	担当	年月日	尺度	第3角法	一所要組分数	名称	MCC参考図1 外観図
				承認	審査	設計	作成	図番	ND123-242

使　用　機　種
マイクロプリンタ

注　　意

1　指示無き公差は±0.5とする

2　プリンタ本体の詳細はそれぞれの外観図を参照してください

改訂	符号	記　　事	年月日	担当	年月日		尺度		第3角法	一所要組数分	名称	MCC参考図 2 外観図
	△				承認		審査		設計	作成	図番	ND123-243
	△											
	△											